



平成 22 年 4 月 21 日

各 位

会 社 名 大平洋金属株式会社
代 表 者 代表取締役社長 村井 浩介
(コード番号 5541 東証・大証 第 1 部)
問 合 せ 先 取締役常務執行役員 庭山 隆夫
(TEL 03-3201-6681)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、平成 22 年 4 月 21 日開催の取締役会において、平成 22 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を下記のとおり行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

| | 決定額 | 直近の配当予想 (平成 22 年 2 月 10 日公表) | 前期実績 (平成 21 年 3 月期) |
|-----------|------------------|---------------------------------|------------------------|
| 基準日 | 平成 22 年 3 月 31 日 | 同左 | 平成 21 年 3 月 31 日 |
| 1 株当たり配当金 | 9 円 00 銭 | 8 円 00 銭 | 6 円 00 銭 |
| 配当金の総額 | 1,757 百万円 | — | 1,171 百万円 |
| 効力発生日 | 平成 22 年 6 月 7 日 | — | 平成 21 年 6 月 4 日 |
| 配当原資 | 利益剰余金 | — | 利益剰余金 |

2. 理由

利益配当金につきましては、中期経営計画において、当社は株主の皆様への利益還元を重要な経営課題のひとつとして位置づけており、企業体質の充実・強化を図りつつ、連結配当性向 30%を目処に実施してまいります。

当期の期末配当金につきましては 1 株当たり 8 円を予定しておりましたが、当社の主力製品であるフェロニッケル販売価格の指標となる LME ニッケル価格が上昇したことにより、1 株当たり 1 円増配の 9 円とさせていただくことといたしました。

これにより、中間配当金を合わせて年間配当は 13 円となります。

【参考】年間配当の内訳

| 基 準 日 | 1 株当たり配当金 | | |
|--------------------|-----------|----------|-----------|
| | 中間期末 | 期 末 | 年 間 |
| 当 期 実 績 | 4 円 00 銭 | 9 円 00 銭 | 13 円 00 銭 |
| 前期実績(平成 21 年 3 月期) | 11 円 00 銭 | 6 円 00 銭 | 17 円 00 銭 |

以 上